

億首ダム試験湛水報告

北部ダム事務所 開発調査課
①課長 上原 功
○開発設計係長 平松 信太郎

1. 目的

金武町に建設中の億首ダムにおいて、ダム本体や貯水池周辺法面等の安全性を確認するため、試験的に水を貯める試験湛水を平成24年9月6日より開始し、漏水量等の諸調査を実施したところであるが、試験湛水の結果等について報告するものである。

2. 内容

試験湛水において主に3つの目的から調査を実施し、結果及び考察をとりまとめた。

- ①ダム堤体の安定性等を検討する目的：漏水量・揚圧力の観測
- ②ダム堤体の挙動を把握する目的：変形量の観測
- ③貯水池内法面の挙動を把握する目的：法面観測計器による観測

3. 結論

各種調査の結果、異常は確認されず、試験湛水は問題無く完了した。

4. 今後の問題点

億首ダムは全国でも事例の少ない台形CSGダムを採用しており、変形量について通常のコンクリートダムやフィルダムで示す傾向と異なる結果となった。今後、気象情報等も踏まえて検証する必要がある。